

ま ち の 話 題

豊岡

気持ちを一つに ヨイショ!!

逃げえ
あめのひぼし
御石曳



懸命に巨岩を引く、参加チーム

6月8日、3トンの石を2分間で引く距離とパフォーマンスの合計点で競う「御石曳」(豊岡青年会議所主催)が、市役所前広場で開催されました。これは、古代、天日槍が豊岡市瀬戸の岩山を切り開き、泥流を海に流し、肥沃な但馬の地を作ったという伝説にちなんだ地域・人づくりイベントです。

巨岩との奮闘に疲れきって、大半のチームが途中休憩を入れ、再度呼吸を合わせて、ありったけの力で引っ張りました。

参加した小学3年生の前川桃香さんは、「手がガチガチで痛かったけど、頑張っって引っ張った」と笑顔で話しました。

城崎

交通安全札で 無事故祈願!!

城崎幼稚園「父の日を前に親子行事」

無事故祈願!!

6月12日、父の日(15日)を控え、城崎幼稚園で園児29人が父親などの似顔絵を書いた交通安全札を保護者に渡す行事が行われました。札は「おみやげは無事故でいいよお父さん」と書かれ、地域ふれあいの会の協力により、願いが一つだけかなうとされる楽々浦の鼻かけ地藏尊で交通安全を祈願しました。

豊岡北警察署来日駐在所警部補の三宅知実さんから、交通安全の話や「鼻かけ地藏」の紙芝居の後、園児らは保護者に札を渡しました。

谷垣直人くん(6歳)から札を手渡された父の英樹さんは「この札を見て、さらに安全運転を心がけます」と話していました。



早速、札を車のハンドルに取り付けほほ笑む父親

竹野

竹野浜を清掃

バイク愛好家が

第10回ラブ・ジ・アースミーティング



砂まみれになりながらもごみの収集作業をする参加者

5月18日、バイク愛好家が海岸で清掃をする「第10回ラブ・ジ・アースミーティング」が竹野浜海水浴場で開催されました。

当日は、全国から約500台のバイクが集まり、約800人が海岸周辺のごみ収集に汗を流しました。参加者たちは「こんなに素晴らしい海をごみで台無しにするのは残念です。この活動が広がっていいですね」と清掃された砂浜に優しい視線を送っていました。

また、特設ステージでは、プロライダーのトークショーや景品が当たるジャンケン大会のほか、バイク用品店やバザーが繰り広げられるなど、にぎわいを見せていました。

まちの情報などがありましたら、秘書広報課広報広聴係まで連絡ください。

日高

善意の日の集い

小さな善意が集まって より良い社会を築く

6月4日、「善意の日の集い」が養護老人ホームことぶき苑で開催されました。これは、昭和39年に兵庫県と兵庫県社会福祉協議会が提唱し、制定した「善意の日(6月1日)」にちなみ、毎年開催している恒例行事で、来年4月から民営化が決定している同苑での、市での開催は、今回が最後となりました。

当日は、日ごろクラブ活動でお世話になっている指導者や、清掃・美化活動のボランティア、市関係者を招き、手作りの置物や鍋敷きを贈り、感謝の気持ちを伝えました。また、祝宴では、利用者や来賓によるカラオケや踊りなどを楽しみ、善意の日を喜び合いました。



練習を積み重ねた手踊りを披露する利用者ら

出石

園芸のコツをつかもう!

花の種まき実技教室



実技も交えながら種まきのコツを説明する杉本さん

6月11日、花と緑のまちづくり事業として「花の種まき実技教室」を出石農村環境改善センターで開催し、20人が参加しました。

この教室は、園芸を趣味とする市民を対象に、年間5回に分けて開催し今回で3回目。

当日は、講師の杉本武己さん(出石町細見)が種まきのコツやポイントを実技を交えながら説明すると、参加者たちは「日々草」「ケイトウ」「サルビア」「フレンチマリーゴールド」「ホウキ草」等の小さな種を専用のトレーにまいていきました。

トレーは、それぞれの自宅で管理し、花の開花を楽しみに互いに情報交換していきます。

但東

スポクラふれあいフィールドゴルフ大会

カップをねらって 頑張れ!お母さん!

6月8日、但東地域スポクラふれあいフィールドゴルフ大会が但東やまびこフィールドゴルフ場(但東町正法寺)で開催されました。

当日は、但東地域の3つのスポーツクラブから30人が参加し、自然に囲まれたコースを3〜4人1組でまわり、山の斜面を打ち上げたり打ち下ろしたりと打数を数えながらプレーしました。

参加者の大石武雄さん(但東町矢根)は「楽しく、ふれあいながらプレーできました。地元オリジナルスポーツのフィールドゴルフを盛り上げていきたい」と話していました。優勝者のスコアは68(規定数72)でした。



大自然に囲まれた中、フィールドゴルフを楽しむ親子連れの参加者たち